

こみゆにていー戸隠

戸隠地区住民自治協議会広報 第33号

戸隠地区住民自治協議会事務局
〒381-4102 長野市戸隠豊岡1554
Tel : 254-2490 Fax : 254-2327
e-mail : togakusi-juumin@tgk.janis.or.jp

発行者：戸隠地区住民自治協議会長 新井 利睦

【平成29年8月発行】

委員会活動報告

公民館委員会

戸隠地区レクリエーション大会



ソフトバレーボール



ニュースポーツ(囲碁ボール)

7月2日開催のレクリエーション大会は前日土砂災害警戒情報が発令され大雨が降りましたが、災害等発生することなく無事開催されました。

当日はソフトバレーボールに9公民館11チーム、ニュースポーツ(囲碁ボール、スマイルボウリング)に9公民館10チームの参加がありました。

ニュースポーツは昨年に比べ倍のチーム数となったため、会場を公民館の大ホールで実施しました。会場が2箇所に別れ運営面が心配されましたが混乱なく進行し概ね想定の時間に終了しました。

ソフトバレーボールは、例年どうり熱い戦いが繰り広げられ、気温の上昇とも相まって体温も気持ちも盛り上がっていました。

一方、ニュースポーツも競技が始まると気持ちが入り、スマイルボウリングでは、ストライクが出ると思わずガッツポーズが出て、ハイタッチする場面もありました。ニュースポーツは、子供から高齢者まで誰もが気軽に出来る競技であり、これからも出場チームが増えると思います。用具、時間の関係もありますが、囲碁ボールはトーナメントだったので1試合で終わるチームもあり、「もっとやりたかった」という声に答えられるよう今後検討出来ればと思いました。

今年もソフトバレーボールには、中学のバレーボール部の生徒に参加していただき、スムーズな試合進行に協力してくれました。地区内の行事に参加してもらえることは、コミュニケーションのきっかけになる良い機会であり、地区で子供を育てることに繋がると思います。中学生の皆さんご協力有り難う御座いました。今後よろしくお願ひ致します。

最後に事故等なく、無事にレクリエーション大会が終了した事はスポーツ推進員、実行委員、公民館の皆さんの準備のおかげと感謝し御礼申し上げます。(Sさん)

競技結果

○ソフトバレーボール							
優勝	宝光社	準優勝	東部B	3位	平	敢闘賞	西部
○囲碁ボール							
優勝	川手	準優勝	中央	3位	志垣A	敢闘賞	志垣B
○スマイルボウリング							
優勝	川手、南部B			3位	上祖山		



第25回高千穂町ホームステイが、7月31日から8月3日まで3泊4日で行われた。参加者は小学4年生(男子)1名、小学5年生(女子)6名、引率者2名で総勢9名。31日朝6時30分戸隠支所で出発式の後、保護者や関係者の見送りを受けながら出発し新幹線、モノレールで羽田空港に着いた。

羽田空港を飛び立ち順調に飛行、熊本空港に近づき着陸態勢に入ると気流の関係でガタガタと上下に揺れ大騒ぎだった。

空港から外に出ると南国の暑さを感じながら、役場の車で高千穂町役場に向けて出発。途中で隣町の高森湧水トンネル公園の見学と高千穂神社に参拝した。

役場に着くと大勢の職員の出迎えを受け、歓迎式の後それぞれの受け入れ家庭に向かった。

翌日は神秘さが漂う高千穂峡見学、彫り物体験、地上100mのトロッコ列車に乗った。午後は高千穂町の子供たちと合流し、高千穂焼体験では素焼きの面に色づけを行い、岩戸神社参拝後、古民家を移築した民宿「神楽の館」で焼肉や花火大会を行い、高千穂の子供たちと宿泊した。3日目は、須美江海水浴場で海水浴の後、受け入れ家庭で最後の夜を楽しんだ。

4日目は8時30分から役場前でお別れ式。町長や副町長、教育長の3役立ち会の下、冬の戸隠ホームステイでの再会を期して高千穂町を後にした。

(T)

戸隠地区土砂災害訓練



発電機の講習



高齢者も訓練に参加

〔豪雨による大規模な土砂災害発生の危険度が高まり、災害対策本部を設置し、地域住民に避難勧告を発令。避難所の農村環境改善センターに避難誘導、要支援者等には保健センターに福祉避難所の開設も必要になった。〕

そんな災害を想定し、6月11日、農村環境改善センター・駐車場に長野市・住民自治協議会主催の戸隠地区土砂災害訓練が行われ、各関係者総勢268人が参加しました。

訓練の内容は、・住民避難と災害情報の伝達 ・災害対策本部の設置 ・高齢者等避難の開始 ・119番通報 ・野外拡声器の取り扱い ・孤立可能性集落の通信確保 ・土のう製作 ・シート張り ・照明器具と救助器具の取り扱い ・避難所の開設 ・簡易トイレと間仕切りの設営 ・ハザードマップの作成 ・炊き出し・非常用食料の試食等を各班別に体験しました。

当日は同様に、各地区でも副区長主導で避難訓練・防災訓練が行われました。この体験を基に、土砂災害に対する避難体制の強化と住民の防災意識向上を図り、土砂災害の防止及び軽減となるように、いざという時の行動や日頃の備えなどを考えましょう。
(Nさん)

草刈やろうよ！ 隊



大勢の参加有り難うございました



雨の中、大変ご苦労様でした

7月2日に行われた。草刈やろうよ隊の事業には、各地区より100人を超す皆さんの参加協力をいただきまして大変有り難うございました。

皆さんの朝の挨拶を聞いていると「やあお久しぶり」「元気で居たかい」と言った挨拶があちこちで聞かれました。戸隠地区内に居てもなかなか会えない友人・知人もいますが、このような場所で会ってお互いを気遣う会話が出来る事は何と素晴らしい事かと思いました。

9月にもこの事業を予定していますので、大勢の皆さんに参加して頂きます様にお願い致します。

思わぬ人との出会いがあるかもしれませんよ。

(Hさん)

人権委員会では、「男女共同参画～女性の人権」を本年度のテーマとしました。長野市では、6月23日から1ヶ月間「男女共同参画月間」として数々のイベントを開催しており、7月8日の「仕事も私生活も欲張ろう～ワーク、ライフ、ソーシャルで3本柱の人生を～」という講演会に戸隠から14名が参加しました。

講師の川島高之氏は、これからのリーダー像として イクボス（部下の私生活とキャリアを応援、自分も私生活を満喫、組織の成果達成に強い責任感）を提唱し、約150の大企業によるイクボス企業同盟や小池都知事はじめ、多くの行政トップもイクボス宣言をしているとのことでした。

過疎と少子高齢化が著しい戸隠では、ソーシャル（地域活動）は、やって当たり前!?これを前向きにとらえ、どうせなら楽しくやっていこうかなと…子育ては期間限定の特権！一年一年が旬という話に子育てを殆ど妻に任せていた私は、随分反省しなければなりません。(Aさん)

「仕事も私生活も、欲張ろう
～ワーク、ライフ、ソーシャルで
3本柱の人生を～」

やまぞと支援
交付金事業
(支障木伐採事業)
より

今年度の実施予定地区

作業地区名	進捗状況
①北部区	7月18日着手済み
②中央区	未着手
③東部区	未着手
④西部区	未着手
⑤宝光社区	7月18日着手済み
⑥中社区	7月18日着手済み
⑦志垣区	未着手
⑧追通区	未着手
⑨上祖山区	未着手

7月末現在 以上の様に予定しています。



中社区の伐採風景

住自協からのお知らせ

- 7月から9月まで各地区に置きまして地域福祉懇談会が行われています。この機会に福祉について皆さんで話し合みましょう。
- 4月より住自協事務局が戸隠支所2階の一番奥に移りました。

住自協これからの行事について

- ★平成29年度「生き生き戸隠 みんなでトーク」
開催日 8月30日(水) 午後7:00～ 長野市立戸隠公民館
- ★第13回市民運動会
開催日 10月9日(月) 戸隠運動場
- ★子どもフェスティバル(午前)
- ★戸隠地区青少年健全育成推進大会(午後)
開催日 10月22日(日)
- ★平成29年度住民大会
開催日 11月5日(日) 長野市立戸隠公民館



平成29年度も半ばになろうとしています。寒い日があり、暑い日があり、体には大変ダメージです。

農作物の出来が心配される時期です。また、外来植物や有害鳥獣がはびこり大変迷惑しています。空き家の増加、人口の減少、高齢化が進んでいます。隣近所、手をつなぎ、助け合いながら、お互いさまという気持ちで暮らして行きたいものですね。(M)